

2022年6月1日

2022年度 VOL.7

《特別保護区を
ご案内》

森の妖精に逢いに行く

「オオウメガサソウ」ガイドツアー開催

2022年6月5日(日)～12日(日)〈休園日6月7日(火)を除く〉

■時間／<平日>①10:00～②10:30～③11:00～ <土日>①10:00～②10:30～③11:00～④11:30～⑤12:00～ ■場所／ひたちなか自然の森
■参加費／無料 ■定員／各回10名 ■申込／当日受付（ひたちなか自然の森あずまや） ■協力／茨城生物の会、里山パートナー ■雨天／中止

国営ひたち海浜公園の「ひたちなか自然の森」では、オオウメガサソウが間もなく咲き始めます。オオウメガサソウは、神秘的な佇まいとうつむくように咲く様子から“森の妖精”とも呼ばれている希少な植物。その開花に合わせて公園ボランティアの「里山パートナー」が、オオウメガサソウの魅力や生育地を案内するガイドツアーを開催します。



オオウメガサソウ（2021年5月30日撮影）

◆実は樹木の仲間です

オオウメガサソウはツツジ科ウメガサソウ属の常緑低木。根元から花までは5cm～15cmと小さな姿ですが樹木の仲間です。直径1cm程の可憐なピンク色のウメの花に似た花を咲かせるため「ウメガサ」の名がつき、よく似た「ウメガサソウ」より大きいことから「オオウメガサソウ」と名付けられました。

◆本公園はごく限られた生育地の1つ

オオウメガサソウは北半球の冷温帯から亜寒帯を中心に分布し、日本国内では北海道、青森、岩手、茨城の限られた場所に自生しています。本公園が自生の南限地とされ、種の保全上重要な生育地となっています。また、環境省レッドリスト（2020）では準絶滅危惧、茨城県版レッドデータブック（2012）では、絶滅危惧IA類に指定されています。

◆公園ボランティア「里山パートナー」が保護

オオウメガサソウはマツの根共生菌と共生しているため、マツの存在が無くでは生きられません。そのため、当公園ではオオウメガサソウが生育するアカマツ林を保全・育成するために「里山パートナー」が、生育地の調査やアカマツの移植作業、広葉樹の伐採などの活動を行っています。



ガイドツアー（2021年5月30日撮影）



里山パートナー（H22発足）活動状況
（2021年12月16日撮影）

Information

みはらしの丘では、6月中旬頃からコキアの植え付けが始まります。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・星・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4